

高知県商工団体連合会 NO.820(50-4)

〒780-8035 高知市河ノ瀬町33

TEL088-832-4838 FAX088-832-3126

Eメール kosityoren@citrus.ocn.ne.jp

ホームページ http://kosityoren.web.fc2.com/

このニュースはホームページでもご覧になれます

高商連ニュース

香美郡民商

班長・副班長交流会①

6月1日(金)班長・副班長交流会を15班から28名の参加で開催しました。昨年の総会で「ほかの班はどうやって班会をしゅうか知りたいたい」という要望がありながら、なかなか開催できなかった取り組みですが、大勢の参加に「民商運動を支えてくれていた方がこんなに集まってくれたことは本当にありがたい」と5月26日、27日に開催された全商連総会でも感じたが、班・支部が増やしても成果を上げていく」と山崎会長が挨拶。

最初に「班・支部活動の手引き」をかいつまんで紹介したあと、昨年の忘年会班会の報告・感想をもとに自由に討論していただきました。片地班の鍵山班長は班の会報「片地川」を発行し、仲間を訪問しながら班会への参加を呼び掛けている取り組みを報告。「3年前から班長をしているが、じわじわと班の会員が減ってきて自分のせいかと悩んでいた。こんなにたくさん班長・副班長がいることにびっくりした」「ぜひ他の班の取り組みを聞き

たい」と発言。中野班の川添班長は「中野班だけでは人数が少ないので明治班と南部班合同で開催している。3班で集まることで仲良くなり、いろいろな話が出るし明治班の門脇班長の自宅にはカラオケもあり、楽しく盛り上がる。もっと気軽に参加できる班会にしたいので知恵をかしてほしい」と参加率を上げるにはどうしたらよいかと問題提起。

同じく東一・東二班と合同班会をした北本町班の小松班長は「元会員の読者さんの包丁を研いで、お金をもらわず飼っている猫の絵を描いてもらった」と班会が読者とのつながりの場になっていくことを報告しました。(あとで絵を見せてくれましたが、プロ並みの腕前!!高い研ぎ

賃になったかも・・・?) 「人が集まらん」という共通の悩みに西三班の森川副班長が、「パチンコは来い来い言わんでも人が来るのは何でじゃお」と疑問を口にすると、「パチンコは儲けると思っているがやき、班会も儲かる話をしてきたら来るろう」と軽く脱線。が、班会で経営に役立つアイデアを出し合うことで要求解決につながれば、人は集まるかもしれない。「知りたい情報」役に立つ情報を交換して、どんな小さな悩みや要求でも率直な話し合いができるようにすることは、魅力ある班会につながる。「手引き」に明記されていますが、その具体的なヒントになったようです。(つづく)

倉敷民商弾圧事件

禰屋町子さんを囲む夕食会のご案内

日本母親大会(8/25・26)に参加される禰屋町子さんを迎えるの企画です。

- 日時 8月25日(土)日本母親大会パレード終了後 午後7時頃より
- 会場 高知城ホール2F
- 会費 2,000円
- 所要時間 90分(予定)
- 参加者規模 50名程度
- 主催 高知県商工団体連合会 高商連婦人部協議会



私は無罪

参加者募集中

県外からも次々参加申込 北海道1人、山形1人、岐阜7人、大阪1人、鳥取3人、岡山1人、愛媛5人

高商連共済会第34回定期総会

日時 7月29日(日) 10:30~16:00
会場 高知民商会館3F会議室

総会の中で、アスベスト学習会を行います。12:30~

講師：馬越俊祐弁護士

(アスベスト大阪訴訟弁護団)

アスベスト被害の発症まで平均40年で、肺がんの診断で済まされているケースもあります。県内民商会員3人が、アスベストが原因の中皮腫で療養または死亡していたことが判明。

学習会だけの参加、読者、会員外の方の参加も大歓迎です。

高商連総会での 広田一衆院議員 のご挨拶③



実は同じ日にスバルの吉永CEO(最高経営責任者)が辞任を表明しました。理由はスバルの燃料データーの改ざんがあったからです。同じことですよ。麻生さんは、自分は責任を取らず部下に押し付けて今の地位に居座る。一方スバルの社長はデータ改ざんしたわけではないですが、責任を取って辞める。えらい違いです。このようなことを許す今の安倍政治を、私たちは倒さなければならぬ。野党5党と1派が協力をして倒していかなければならない。そういつた決意を新たにしているところがございます。

最後に伝えたいことは、今回の新潟知事選挙、敗れました。野党5党1派が協力しても負けたんです。昨年の衆議院選挙、新潟は6選挙区のうち4つの選挙区で野党が勝ったにもかかわらず敗れました。野党が共闘しても、厳しい結果が出ております。いわんや今度の高知・徳島の合区はどうなるのか、この選挙制度についてお話ししたかったので、後日にさせていただきます。と思います。

思いが入った、魂が入った野党統一共闘をしなければこの巨大安倍政権を倒すことができない。こういう教訓があったと思っております。来たる参議院選挙、そして統一自治体選挙、いつ来るかわからない松本(共産)さんを含めた解散総選挙のことを踏まえて、自分自身もこの高知の地で頑張りたいと思います。

その意味でもこれから高商連の皆様には様々な形でご指導ご鞭撻をいただければ幸いです。心からご祈念いたします。ご挨拶とさせていただきます。どうもありがとうございます。ございました。

(編集・文責：高商連事務局)